

子どもの表情
 笑顔・生々 (同好・興味)
 子どもの言葉
 あり・井わ (興味・関心)
 子どもの態度
 のびやか・ゆるい (興味・関心)
 思いの伝わり
 を伝えているか (伝わり)

チェックポイント

- 子どもと充分に関わる時間はあるか?
- 子どもの意見を聞く努力をしているか?
- 子どもが自発的に動いている時間は充分だったか?
- 行事のあとの子どもの分かれ合い(感想)ができたか?
- 子どもの様子や反応を見て来年度の活動につなげているか?

子ども満足度チェックリスト

① 企画の段階で子どもが参加していますか?	
② 活動に、子どもの意見が反映されていますか?	
③ 子ども一人ひとりが役割をもちますか?	
④ 子どもは活動を楽しんでいましたか?	
⑤ 子ども自身が評価をしましたか?	
⑥ 子どもたちが評価の結果を知ることができましたか?	

今日の活動をふりかえろう!!

① 今日の日にちをわすれていませんか?	☆☆☆
② 友達と話ができましたか?	☆☆☆
③ 新しいことを発見できましたか?	☆☆☆
④ 自分の力が発揮できましたか?	
⑤ 友達の考えがきけましたか?	
⑥ うれいしかったですか?	
⑦ 楽しかったですか?	
⑧ 家の人に話せることができましたか?	
⑨ 大人からは褒められましたか?	
⑩ 楽しかった思い出はありましたか?	
⑪ 困ったことや大変なことはありましたか?	

子ども中心な活動のための支援チェックシート

チェック項目	○×
子どもが生き生きと活動しているか	
子ども・大人が思いを伝え合っているか	
周りの意見としっかりと聞いているか	
周りの友達と協力して活動しているか	
自ら主体的に活動しているか	
活動を楽しんでいていいか	
子どもの意見がしっかりと伝わっているか	
支援者同士の子どもへの声かけが適切に行われているか	

Q1. 企画のときに子どもが興味を示し活発に意見が出ましたか?
 Q2. 自分たちで意見をまとめる姿勢が見られましたか?
 Q3. 失敗しそうになったときや、失敗したときに見守ることができましたか?
 Q4. 困ったことが起きたときに、子どもたちの思いを寄り添いサポートできましたか?
 Q5. 子どもたちが笑顔で満足していましたか?

1. 子どもが大人の顔を見てくれているか!
2. 子どもが楽しんでいるか!
3. 子どもがわかる言葉で話しているか!
4. 子どもが活発に動いているか!
5. 見守る大人が居るか!
6. 子どもが合った活動に参入しているか!
7. 子どもの興味・関心に応えているか!

〈前提として〉

- ・ 安心できる居場所・人
- ・ 子どもの声が出てくる。(きく)
- ・ のびのびできる場所

↓

活動

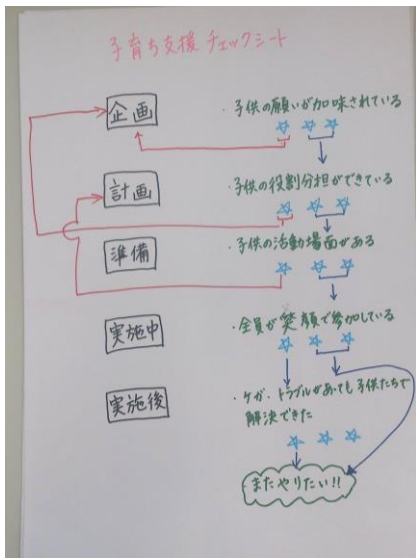
↓

- ・ 表情(笑顔、満足な様子)
- ・ 力を発揮する場面があったか。
- ・ 認めてもらう機会
- ・ 次はこうしたい! 子どもから声があがる
- ・ 後の行動に活かしているか。

(子ども用) 活動をふりかえりのチェックシート

1. 楽しめましたか?				
2. 何の役割をもちましたか?				
3. 自分たちで準備できましたか?				
4. リーディングができましたか?				
5. 工夫したところがありましたか?				
6. 意見がとよみ合いましたか?				
7. 新しい友達がありましたか?				
8. 大人と話しましたか?				
9. やってみたい活動はありましたか?				

(ふりかえり)



今日の活動ふりかえりシート

	支援者	子ども
満足感
協働性
主体性

子ども	大人
ばしょを考える	場所をどこにするか?
じおんの流れを考える	地域の方との交渉
役割を考える	役割と準備
い画にほこりはいいか	安全確認
どの様にまわるか	子どもが小さい子を守るか
片付けができたか?	片付けの分担
楽しめたか?	子どもの表情はどうでしたか?
またやりたいですか?	またやらせたいですか?
次は何がやりたいですか?	問題点があったらどう?



大人と子供のチェックリスト

子ども	大人
自分の意見を言えた	子どもの声をちゃんと聞いた
自分たちで力を合わせた	手を離さずそばにいない
仲良く助け合えた	子どもが全員が活躍していた
最後まで力を出した	命令せず声かけした
一緒に楽しめた	一緒に楽しめた
大人たちと共同作業ができた	子どもたちと共同作業ができた

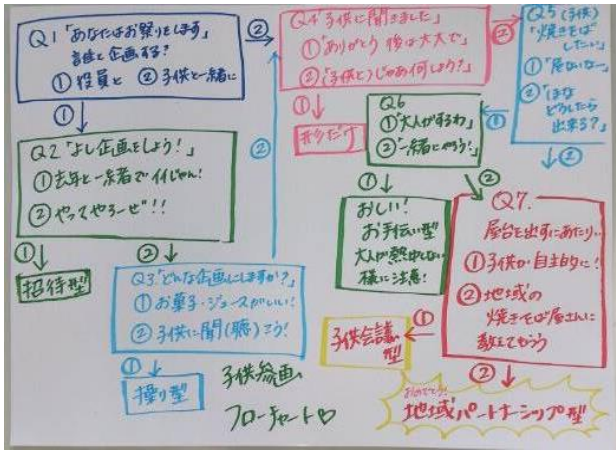
ロケ地 (場所)	祖	学校	ホステル
P 企画 (案)			
準備			
D 行動			
活動			
C ホウキ 回収			
振り返り			
A 評価 又の計画			

プログラムが決まっています
 子どもの意見を聞く機会がない
 子どもが自由に遊ばせない
 診断ツールの開発が出来ない理由
 地域により子どもで遊び出す事が基本出来ない
 何処まで遊んで良いのか分からない
 選択肢を用意すれば決められる
 結論 大人からの提案 声かけが必要になる!

子ども達のパートナーシップ事業の認識度チェックリスト

	1	2	3	4
1 ホンポア・コーディネーターの顔を知っている				
2 名前を知っている				
3 学校で紹介する機会がある				
4 ホンポアでの活動時間が楽しいと思っている				
5 子どもたちに認識度調査(アンケート)を実施している				
6 調査以外に協力してくれる人がいる事を知っている				

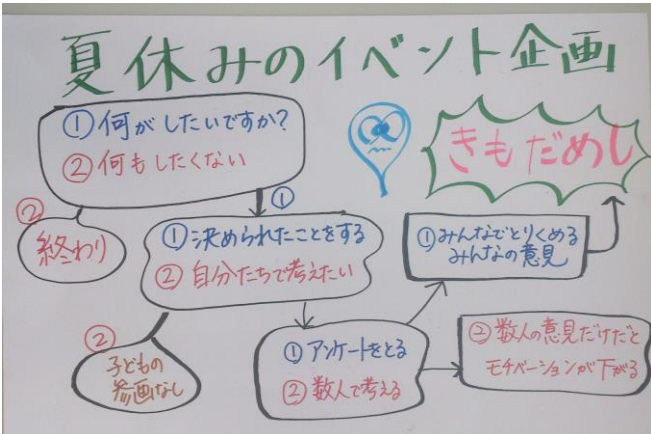
子ども: 自分の意見を最後まで言う、決定権を与えられている
 おとな: 言葉を最後まで聞く、決定権を与える、自分が楽しんでいる、話しかけられる雰囲気作り(上から目線にならない)
 * 子どもと交じえて、子どもの生の意見を聞きたい



- 自分のおもいや考えを出すことができた
- 協議することができた
- 他者の意見を尊重できた
- 協力者(人)へ相談できた
- 役割りを分担し協働ができた
- みんな楽しく活動できたか

子ども側
 ・子どもの課題をテーマに年間計画(学校)
 ・年度始めに何をしたいか問う。
 ・行事(活動) → いも掘り、ハロウィン、クリスマス、たなばた

大人側
 ・絵本の読みかせ ⇒ 防災
 ・あいさつ
 ・地域とのコミュニケーション



事業名	計画	参加	評価
子供会議			
絵本読み			
学校			
地域			
保護者			
地域に向けて	継続・中断・改善 コメント		

◎意見が豊富
 ○意見が少な
 X意見が聞かれない